

事業概要

科学技術部門

—科学・安全政策研究本部—



科学技術の安全利用により利便性の高い安全安心社会を実現する

Mission

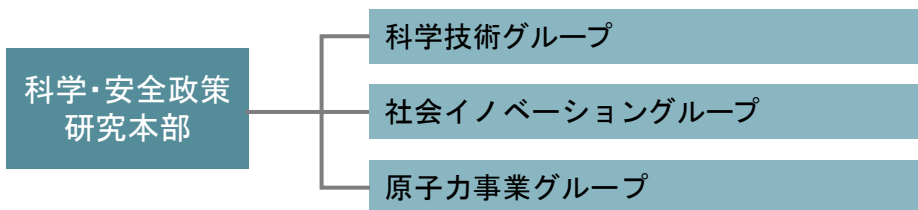
科学技術の発展が、新たな産業を創出し、社会生活や経済活動の利便性を格段に高め、安全安心社会の構築に大きな貢献をしてきました。一方で、地球温暖化のような地球規模の問題、公害や産業廃棄物問題、事故災害、ネットワーク犯罪など、科学技術の負の側面は人類や社会に脅威をもたらしています。科学技術の恩恵が大きければ大きいほど、恩恵とは裏腹に潜在リスクが大きくなります。すなわち、科学技術利用には科学技術の恩恵とリスクを最適化するリスク(安全)マネジメントの考え方が不可欠です。

当本部は「21世紀の社会と技術について、課題を発見し、その解決を通じて、お客様とともに健全に発展する社会を実現する」ことを社会的使命とし、科学的アプローチにより、科学技術政策、技術開発・利用、科学技術の安全等の分野において社会やお客様に調査・研究及びコンサルティングサービスを提供しています。

- 科学技術政策、高等教育政策、知的財産政策に関わる調査分析
- 科学技術・イノベーション推進政策の立案、研究評価、人材育成手法の開発
- 宇宙・海洋分野における政策立案、調査研究、事業推進、システム開発、ビジネスモデル構築などの支援



組織図



## □ 科学技術グループ

今日、科学技術は、単に先端性を追求するのではなく、社会・国民のニーズに合致したものであることが強く求められています。また、科学技術の発展を通じたイノベーションの創出や、産学連携あるいは人材育成などの基盤強化も大きな課題です。

当グループでは、科学技術政策、高等教育政策や知的財産政策に関わる調査分析、科学技術振興やイノベーション推進施策の立案、研究評価、人材育成手法の開発、知的財産戦略のコンサルを実施しています。また、宇宙や海洋といったフロンティア分野や衛星通信を始めとする無線通信、電波利用分野における、政策立案、調査研究、事業推進、システム開発、ビジネスモデル構築、各種コンサルなどに取り組んでいます。

### 【代表的プロジェクト】

- ◆ 科学技術基本計画レビュー調査
- ◆ 先端科学技術の組織運用可能性調査
- ◆ 研究、特許等からみた大学のポテンシャル評価
- ◆ 宇宙開発の経済波及効果測定
- ◆ 宇宙インフラに関わる海外事業展開の支援
- ◆ 衛星データ利用の推進に関わる調査研究
- ◆ 宇宙エネルギー利用システムの総合研究
- ◆ 電波監視技術に関する動向調査
- ◆ 海洋情報の一元管理システムに関する調査研究
- ◆ 国際地域情報の提供

## □ 社会イノベーショングループ

世界及び日本の社会は、自然災害、気候変動影響、感染症、社会システムの変化など、地球規模で解決すべき様々な課題に直面しています。これら課題に的確に適応するためには、情報・データを適切に分析するとともに、将来を見通して社会を変革するための行動が求められます。当グループでは、地震災害、津波、気候変動、生物資源、社会インフラ維持等の分野における多様な課題に対する実績を有する研究員を配しており、社会科学、地球科学、生命科学、システム工学等の知識・技術を駆使し、その解決に貢献するための事業に取り組んでいます。

### 【代表的プロジェクト】

- ◆ 防災マニュアル・業務継続計画の立案
- ◆ 災害影響アセスメント
- ◆ 業務継続計画策定  
(災害、事故、テロ等)
- ◆ 組織リスクの診断と処方箋  
(組織文化醸成)
- ◆ 健康危機管理に係る情報ネットワーク
- ◆ リスクリテラシー醸成  
(地域活動、各種調査)
- ◆ 製品安全に係るコンサルテーション
- ◆ 気候変動リスクの評価
- ◆ 地球規模問題に対応した国際協力・連携支援
- ◆ 津波ハザード解析

## 原子力事業グループ

福島第一原子力発電所事故は設計基準を超えたシビアアクシデントに至り、発電所から放出・拡散された放射性物質は、広範な地域住民の社会生活、経済活動を妨げ、将来への不安をもたらしています。また、事故により原子力発電所の安全性に対する国民の信頼は損なわれ、原子力安全規制・防災対策、ひいては原子力政策・エネルギー政策の抜本的な見直しを迫られています。

当グループでは、事故による放射性物質汚染の除染や廃棄物処理・処分対策に係る計画策定・実施の支援、リスクコミュニケーションの支援、原子力防災計画策定・訓練に係る支援、原子力安全の高度化に係る調査研究、原子力発電所立地周辺地域の企業における防災対策のコンサル等を実施しており、原子力の安全・危機管理力の向上に取り組んでいます。

### 【代表的プロジェクト】

- ◆ 軽水炉システム安全に係る制度設計・調査研究
- ◆ 原子力安全高度化、原子力政策動向に係る調査
- ◆ 放射性物質除染計画の策定支援業務
- ◆ リスクコミュニケーションの実施支援業務
- ◆ 放射性廃棄物再生処理プランの成立性評価
- ◆ 原子力防災計画策定・訓練評価の支援業務
- ◆ 原子力発電所事故時の事業継続方策に関するコンサルティング

### 科学・安全政策研究本部 運営サイト

科学・安全政策研究本部

<http://ssu.mri.co.jp/>

当本部の事業分野、ソリューション、プロジェクト実績、研究情報、本部組織、採用情報等をご紹介します。関連分野の方々からのお問い合わせやご意見をいただきながら運営しております。

ウィークリーコラムは研究員の自由な情報発信の場として活用しており、社会の関連分野におけるトピックスの解説や課題に対する解決策の提言をご紹介します。

お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部  
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号  
TEL:03-6705-6038 FAX:03-5157-2145

三菱総合研究所